

令和6年度 藤枝西高等学校第1回学校運営協議会（議事録）

1 日 時 令和6年6月6日（木）午後2時から4時

2 場 所 藤枝西高等学校 会議室

3 参加者

副会長	高橋 等	静岡産業大学教授
委員	中西 康人	西益津地区支部長
委員	天野 恵	令和6年度PTA副会長

（会長の鈴木尚夫様（元高洲中学校校長）は、同日に協議実施、委員の伊東邦雄様（「日知塾プロジェクト」コーディネータ）は都合により不在）

校長（竹村）、副校長（和田）、総務・図書課長（高橋）、教務・情報課長（大村）、生徒・保健課長（東）、進路課長（藤田）

4 内 容 （司会）和田副校長

- (1) 校内見学 文化祭（藤蔭祭）の準備状況を見学。
- (2) 校長挨拶 本校が他校と異なる特色は、コミュニティ・スクール事業とグローバル・プログラム、キャリア教育であり、改善を図りつつ、充実させていく。令和6年度は藤枝蹴球都市百周年もあり藤枝市主体でウォーキング・サッカーを実施。
- (3) 任命状の交付
- (4) 会長及び副会長の選出
前年度の会長、副会長が今年度も継続して務めることを、全会一致で承認。
（鈴木尚夫会長、高橋等副会長）
- (5) 自己紹介
- (6) 学校概要説明
 - ア 総務・図書課 昨年度コミュニティ・スクールの担当であったが、今年度は教頭を主に生徒・保健課と協力して取り組むこととした。教職員が少ないので、行事の精選ややり方を工夫する等検討している。
 - イ 教務・情報課 生徒の学習時間の確保を目指しているが伸びてはいない。観点別評価の充実、テスト見直しなど環境を改善し生徒の学習意欲の向上を目指したい。
 - ウ 生徒・保健課 教育相談や特別支援体制の見直し適切な支援と配慮を提供できるよう取り組んでいく。生徒の不安を解消し安全安心の学びの場を提供していく。
 - エ 進路課 各生徒の進路実現のため3年間でどのような力をつけたいか確認しながら勧めていく。
- (7) 令和6年度ランドデザイン・学校経営計画について（校長）
生徒や教員が取り組みやすい計画に修正した事項がある。委員から御意見のあったスタディサプリの再考については希望者のみの利用とした。
- (8) 学校運営協議会制度について（副校長）
本校では地域学校協働本部は設置していないがコミュニティ・スクール3事業

を実施している。本来は地域が生徒と連携し、教員がサポートする体制をとっている。

(9) 意見交換

・高橋副会長

文化祭の準備を初めてみて、このような機会もあってよかった。生徒がハツラツとしていてよかった。

・生徒・保健課長

多くの外部の方が来校されると良いと思う。

・高橋副会長

県外への進学支援制度の増加についてどのように受け止めているか。

・進路課長

詳細はわからないが希望を持つ生徒はいるようだ

・教務・情報課長

大学により様々なのでどこまで情報を整理して紹介すればよいか悩むところではある。県外へ出ていく動機にはなっていない印象を受ける。

・生徒・保健課長

御家庭の意向もあり、家から通う傾向が強いと思う。

・副校長

今年度は特に、各回の実施目的を明確にして運営協議会を開催する。

・中西委員

生徒の挨拶は大きく明るい、質問にもすぐ答えてくれて良いと思う。
不登校の生徒がどのくらいいるのか、要因の把握はしているか。

・生徒・保健課長

進路変更に関する悩みが多いと思われるが複合的な要因がある。全日制の生徒にも増えてきている現状から、悩みを解消できる環境を整えたい。

・天野委員

学校祭準備にあたり、笑いながら楽しく工夫をこらしてやっている印象を受け、良いなと思った。